

岩手県立中央病院を受診された方へ

当院病理診断科では、以下の研究を行います。

この研究は診療で得られた胆嚢摘出検体を用いて解析を行うものであり、新たに侵襲や負担が加わることはありません。検体や情報は匿名化して取り扱い、研究成果は学会や論文で公表される可能性がありますが、患者さん個人が特定されることはありません。

本研究にご自身の検体・情報が使用されることを希望されない場合は、下記連絡先までお申し出ください。申し出があった場合には対象から除外いたします。

研究課題名：胆嚢摘出検体におけるアミロイド沈着の臨床病理学的検討

当院の研究責任者（所属）：西谷 匡央（岩手県立中央病院病理診断科）

他の研究機関および各施設の研究責任者：なし

研究の目的：胆嚢摘出検体におけるアミロイド沈着の頻度を調べ、臨床情報と照合することで、全身性アミロイドーシスの診断に先立って胆嚢から発見できる可能性を検討する。

研究期間：承認日から 2029 年 3 月 31 日

他施設への試料・情報提供：なし

利益相反：開示すべき利益相反はありません。

お問合せ先：

岩手県立中央病院 病理診断科 西谷 匡央

電話：019-653-1151